

LIBRARY



図書館キャラクター
うーぼん

図書館 利用ガイド

LIBRARY GUIDE 2023



大阪経済大学

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS LIBRARY



利用ガイド

開館時間

- 月曜日～土曜日 …………… 8:45～21:30
- 第2・第4日曜日 …………… 9:00～17:00

※ 通常講義期間

※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては変更する可能性があります。

休館日

その他の日曜・祝日・夏期及び冬期休暇中の一定期間

※ 開館時間の変更や臨時休館は、その都度掲示板、図書館のホームページなどで事前にお知らせいたします。

入館・退館



図書館1Fゲートからお入りください。

入館には学生証・図書館利用証が必要です。

退館時は退館ゲートを通ってください。

※ 利用手続きを忘れて資料を持って館外に出ようとするときブザーが鳴ります。その場合はスタッフの指示に従ってください。

図書館では利用のマナーを守ってください

- 図書館内での携帯電話による通話は禁止です。
- 図書館内は禁煙です。(ドリンクコーナー、光庭も禁煙です)
- 飲食は禁止です。※ドリンクコーナーおよびスタディエリアではフタ付きの飲み物のみOKです。
- 図書館内は静かにご利用ください。グループでの学習等はスタディエリアやグループ学習室を利用してください。
- 図書館の資料等は利用者みんなのものです。お互いが快適に利用できるよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。



図書館公式 Twitter (ouelib)

イベントの紹介、利用の案内、その他 学生のみなさんに有益な情報を幅広く発信しています。ぜひ、フォローしてください。



図書館について

●利用のしかた	3 ▶ 5
■閲覧、利用条件	3
■貸出、返却、延長、紛失	4
■予約、購入希望、複写	5
●図書館のイベント案内	6
●図書館ホームページ	6

フロアガイド

●フロアガイド	7 ▶ 8
●資料配架場所ガイド	9
●館内の施設	9

資料検索の方法

●資料の探し方	10
●本の並び方	10
●OPACについて	11 ▶ 12
●KROSSについて	13 ▶ 14
●様々な資料の探し方	14 ▶ 16
■主なデータベース	16

その他のサービス

●ILL (図書館間相互貸借)	17
●機関リポジトリ	17
●マイライブラリについて	18



利用ガイド

利用のしかた

■ 閲 覧

図書館の1階から3階の「開架閲覧室」の図書は、自由に閲覧できます。事前に資料名や著者名がわかっている場合は、「蔵書検索システム」(OPAC)で配架場所を特定できます。*OPACについては11ページを参照

開架閲覧室にない資料は、地下にある「自動書庫」に収蔵しています。自動書庫の資料を希望する場合は、カウンターで申し込んでください。スタッフが資料をお出しします。その他、見つからない資料がありましたら、お気軽にカウンターで尋ねてください。

■ 利用条件

利用者区分	貸出冊数	期 間
学部生・留学生・聴講生・科目等履修生	13冊以内	30日以内
大学院生・院聴講生・院卒業生	20冊以内	60日以内
専任教員	80冊以内	365日以内
名誉教授	20冊以内	90日以内
非常勤教員・学外研究者	20冊以内	60日以内
専任職員・非常勤職員	20冊以内	60日以内
学部卒業生	8冊以内	30日以内
一般利用登録者	5冊以内	14日以内
旅行、資格・語学テキスト(一般利用登録者貸出不可)	*	14日以内
め・く～る(ベストセラー)(学部生のみ)	*	14日以内

※利用者区分による上記貸出冊数に含まれる

- ◆ 語学テキストは「テキスト+CD」のセットで貸出ができます。
- ◆ 旅行、資格・語学テキストは、予約がなければ1回限り延長できます。
- ◆ め・く～る(ベストセラー)の延長はできません。
- ◆ 一般利用登録者は、予約がなければ1回延長できます。



■ 貸出手続き

借りたい本と学生証・図書館利用証を持って、カウンターで手続きをしてください。カウンター近くにある「図書自動貸出機」でも貸出手続きができます。

館外貸出ができない資料

- ◆ 参考図書（辞書、事典、法令集、統計、書誌など）
- ◆ 逐次刊行物（雑誌、大学紀要、新聞など）
- ◆ 貴重書
- ◆ 視聴覚資料（DVD、ビデオテープ）
- ◆ その他特に指定したもの



禁帯出ラベル



図書自動貸出機

■ 返 却

借りた本は、1階カウンターに返却してください。閉館後や休館日は、図書館の入口にある「図書返却ポスト」に本を返却してください。

※館内で利用した本は、館内の返却台に置いてください。

- ◆ 返却期限内に必ず返却して下さい。
- ◆ 返却期限を1日でも過ぎている図書があれば、新たな貸出はできません。
- ◆ 借りている図書を汚したり紛失したりした場合は、直ちにカウンターに申し出てください。（下記参照）
- ◆ 延滞図書がある場合、卒業予定者の卒業証書をお預かりします。



図書返却ポスト

■ 貸出の延長

貸出期間の延長ができるのは以下の場合のみです。

- ◆ 旅行、資格・語学テキストの貸出の延長（1回のみ14日延長）
- ◆ 一般利用者の貸出の延長（1回のみ14日延長）

返却期限までに貸出の延長を希望する本と学生証等を持って、カウンターで手続きをしてください。ただし、他の利用者の予約が入っている場合や、延滞している場合は、延長できません。

上記以外の場合は、返却の翌日以降に再度貸出手続きをしてください。

■ 紛失・破損・汚損

借りた本を紛失・破損・汚損した場合は、直ちにカウンターに申し出てください。

- ◆ 紛失・破損・汚損の場合、定価による現金弁償をしていただきます。代替の本を買って来られても受け付けられませんので、ご注意ください。
- ◆ 図書館の図書・資料は紛失、汚損のないように、大切に扱ってください。



利用ガイド

■ 予 約

利用したい本が貸出中の場合、カウンターもしくは蔵書検索システム（OPAC）で予約ができます。予約をしておくと、返却されたときに優先的に利用することができます。ただし自分が借りている本には予約できません。

◆ OPACからの予約サービスは、学部生・院生・専任教職員のみ利用可能です。

その他の利用者区分の方は、カウンターに申し出てください。

◆ 本が利用できるようになりましたら、学内メールもしくは電話でお知らせします。

ただし、連絡後2週間以内（又は保留期限内）に利用がなければ、予約は自動的に解除となります。

■ 購入希望

学習や研究のために図書館で購入して欲しい図書がある場合は、購入希望の申し込みをすることができます。カウンターの「購入希望図書申込書」に記入のうえ、提出してください。

◆ 申し込みができるのは、学部生および院生、専任教職員のみです。一人につき一度に5冊まで、年間で50冊までです。

◆ 購入の可否は図書館の選考基準に基づいて決定しますので、希望された図書をすべて購入できるとは限りません。

◆ 購入決定となった図書については、利用可能な状態になり次第、学内メールでお知らせします。

■ 複写・印刷

図書館の各フロアにコピー機を設置しています。コピーをする場合は、コピー機に設置している「複写・閲覧申込書」に記入してから利用してください。

図書館1階西側フロアに、オンデマンドプリンターを設置しています。出力時には、学生証またはユーザーIDが必要です。

◆ 図書館のコピー機では、私物の本、ノート、プリント等はコピーできません。

◆ 雑誌や新聞の最新号は、コピーできません。

◆ 図書館の資料は、著作権法で許可されている範囲のみコピーすることができます。

複写ができる「著作権法で許可されている範囲」とは、どんなに多くとも著作物全体の半分以下と解釈されています。例えば、100ページの単行本であれば、複写してもよいのは最大50ページまでとなります。

（社団法人著作権情報センター「ケーススタディ著作権3 図書館と著作権」より）

図書館のイベント案内

■ 学生選書（春／秋）

図書館に入れる本を学生のみなさんに選んでもらうイベントです。自分の好きな本を図書館に入れることができ、また選んだ本を他の学生が手に取って読んでくれる喜びも味わえます。

■ ビブリアバトル（6月頃／12月頃）

他の人にお勧めしたい本について、その面白さを5分間アピールし、聞いた人が「一番読みたくなった本」に投票します。最も票を集めた人がチャンプ、というゲームです。人前で話すのが苦手でも、良い本を選べばチャンプを狙えます。また、ふだん自分が手にしないような本に出会い、読書の幅を広げることができます。

■ 読書ラリー（10～12月）

期間内に本を1冊借りるごとに押されるスタンプを7つ集め、そのうち2冊以上の短いレビューを書くと、図書カードがもらえるというイベントです。

■ ブックトーク

本書教員の著作本をもとに、学生が聞き手となり、先生の研究やそのきっかけ、学生時代の話などを語ってもらうイベントです。

■ 各種オリエンテーション・講習会

新入生オリエンテーション、ゼミ別のガイダンス以外にも、ライティングセミナー、学生奨学論文資料収集説明会、各種データベース活用講習会など、みなさんが図書館のリソースを最大限に活用できるよう、様々なガイダンスを行っています。

図書館ホームページ

アドレス <https://www.osaka-ue.ac.jp/research/library/>

図書館からのお知らせ、臨時休館などの緊急連絡を掲載しています。

情報は日々更新されますので、頻繁に目を通すようにしてください。

大学トップページ
学部／大学院・教育内容

▶ 図書館





フロアガイド

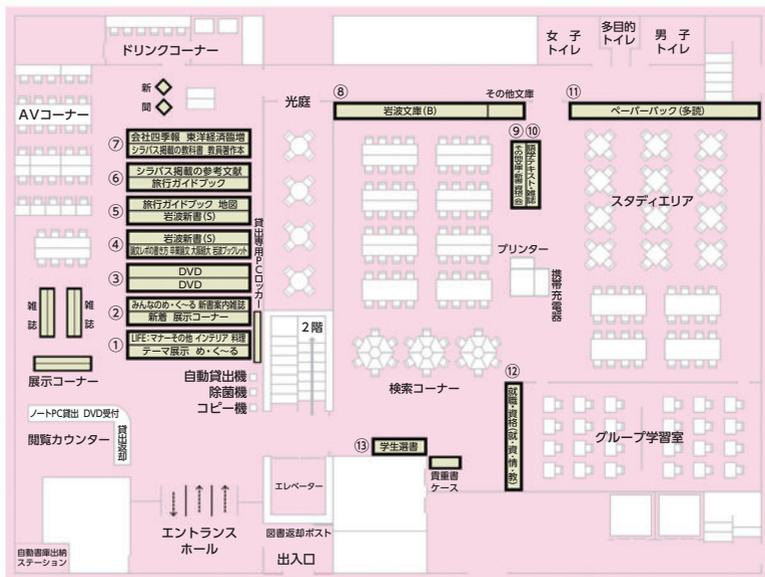
2023年4月現在

※館内は全館禁煙です。
※新型コロナウイルス感染状況によっては、一部を閉鎖することがあります。

1階

1階閲覧室東

1階閲覧室西



■ 1階閲覧室東

- ★ エントランスホール、図書返却ポスト、入退館ゲート、カウンター
- ★ 開架資料（テーマ展示、め・く～る（ベストセラー）、Life本、新着図書、視聴覚資料、岩波新書、旅行、地図、教科書、参考文献、教員著作本、会社四季報）
- ★ 和雑誌・和新聞
- ★ 閲覧机、新聞閲覧台
- ★ コピー機 1台（カラー可）学生用コピーカード利用可
- ★ 図書除菌機 1台
- ★ 自動貸出機 1台（貸出・延長処理のみ。返却不可。処理できない資料もあります）
- ★ 貸出用ノートパソコンロッカー（20台。閲覧カウンター内10台。館外持ち出し不可）
- ★ AVコーナー（19ブース・30席）…視聴覚資料用（持込資料は視聴不可）
- ★ ドリンクコーナー…自動販売機設置 ※食事はできません

■ 光庭（オープンスペース）

■ 1階閲覧室西

- ★ 検索コーナー（18席、端末3台）
- ★ スタディエリア
- ★ グループ学習室（24席）
- ★ 閲覧机
- ★ 英語ペーパーバック、岩波文庫・その他文庫、語学、資格、就職、学生選書、企画展示
- ★ オンデマンドプリンター（出力には学生証またはユーザーIDが必要です）
- ★ 携帯電話充電器



資料配架場所ガイド

問い合わせ・利用の多い資料や、関連する内容の配架場所が分散しているものについて、以下を参考に探してください。 東側：光庭よりF館側 西側：光庭よりD館側

ジャンル	配架場所
就職活動関連、資格関連の本	1階西側にあります
語学・外国語関連の本	1階西側および3階東側(800言語)も参照してください
英語ペーパーバック	1階西側にあります
教科書(テキスト)	1階東側にあります
辞書・百科事典、白書	3階東側にあります
過去の卒業論文、修士論文	卒業論文は1階東側、修士論文はG館地下書庫(カウンターまで)にあります
小説	3階東側(900文学)、新しいものは1階東側「め・く〜る」にもあります
文庫本	講談社学術文庫は2階東側壁際に、岩波文庫、その他文庫は1階西側にあります
洋新聞(海外の新聞)	3階東側にあります
洋雑誌	3階東側、バックナンバーはG館地下書庫(カウンターまで)にあります

館内の施設

■ スタディエリア【1階閲覧室西】

複数で話し合いながら学習ができるスペースです。ただし、大声での議論等は慎んでください。貸出用プロジェクター、オンデマンドプリンター、ホワイトボード、無線LANを設置しています。

◆ パソコンを利用するにはKVC(学内ネットワーク)ログイン時のユーザIDとパスワードが必要です。

■ グループ学習室【1階閲覧室西】

可動式の机・イス24席、プロジェクター、スクリーンを用意しています。半分に仕切って、小グループで発表・プレゼンの練習、打合せ等に使用できます。予約も可能です。

■ 検索コーナー【1階閲覧室西】

一般利用者を主な利用対象とした、OPACによる蔵書検索や電子ジャーナル等の閲覧をするための端末3台を設置しています。

■ AVコーナー【1階閲覧室東】

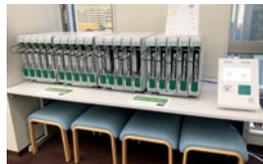
DVD等の視聴ブースのコーナーです。

利用するには、所定の書架にあるDVDのケースを学生証と一緒にカウンターに提示します。

- ◆ 満席の場合は、席の予約をすることができます。
- ◆ 館外から持ち込まれた私物のDVDの視聴はできません。

■ 館内専用ノートパソコン貸出ロッカー（20台） 【1階閲覧室東】

図書館閲覧室でデータベース検索・電子ジャーナル閲覧等をするためのノートパソコンを利用することができます。貸出手続きには学生証 + PINコード登録が必要です。ノートパソコンは閲覧カウンター内にも10台あります。



ノートPCロッカー

資料の探し方

- ◆ 図書館の本は、主題（テーマ）により、日本十進分類法（NDC、裏表紙参照）に基づき配架されています。
- ◆ 館内の本はすべて下の請求番号ラベルの分類番号と著者名のアルファベット順に並んでいます。

913.6	分類番号	←	十進分類法に基づいた番号を表記しています
Yam	著者名	←	アルファベット先頭3文字を表記しています (例：山田→Yamada→Yam スミス→Smith→Smi)
1	巻号	←	巻号がある場合、その巻号を表記しています

- ◆ 請求番号がわかれば、目的の本を効率よく見つけることができます。
- ※新着図書、め・く～る（ベストセラー本）、旅行・資格・就職関係、語学テキスト、教科書、テーマ展示図書の配架場所は1階開架閲覧室です。

本の並び方

- ◆ 分類番号順→著者名順（日本人著者名→外国人著者名）に並んでいます。



アルファベット3文字
A～Zの順
(外国人も混ぜて並んでいる)
日本人・外国人アルファベット
3文字の順になっています

日本人著者名 (A～Zの順)
日本人著者アルファベット
2文字 + 数字3桁

外国人著者名 (cA～cZの順)
外国人著者Cアルファベット
1文字 + 数字2桁

開架図書……………紺 もしくは 水色 ラベル
自動書庫・参考図書…赤 もしくは オレンジ ラベル



OPAC (Online Public Access Catalog) について

探している資料が、①本学にあるか、②どこに何冊あるか、③貸出中かどうか、などがすぐにわかる蔵書検索システム (OPAC) は、館内、学内のパソコンだけでなく、インターネットを通じて、学外、スマートフォンからも利用できます。事前にOPACで検索し、所在 (配架場所)、請求番号、資料IDをメモして書架へ行けば、スムーズに資料を探すことができます。

また、OPACのトップページでは、図書館から皆さんへのお知らせを掲載しています。OPACから、全ての図書館関係の情報につながるようになっていきますので、最大限に活用してください。

OPACの使い方

- ① **A** 本学ホームページ「学部／大学院・教育内容」から図書館を選択
 - ▶ 図書館 (図書館ホームページ)
 - ▶ 図書館蔵書検索 (OPAC)
- B** KVCトップページ右側 全学共通リンク
 - ▶ 「大阪経済大学蔵書検索システム」を選択



アドレス

<https://opac.osaka-ue.ac.jp/drupal>

※ 「お気に入り」などに入れておいてください。

- ② 探したい本のタイトル等わかっている情報を入力し



- ③ 検索結果の一覧から探している資料を見つけください。

探している資料が表示されない場合、条件を変更して再度検索をしてみてください。



見つけたら「書名」「所在」「請求番号」「資料ID」をメモして、開架閲覧室の書架から資料を探るか、またはカウンターまでお尋ねください。



④検索結果が多い場合、複数の条件で絞り込むことができます。



カテゴリ検索・詳細検索

OPACトップ画面の検索窓右側 カテゴリ検索／詳細検索をクリックすれば、目的にそった検索が可能です。



▲複数の項目に条件を入力して検索することができます。



▲過去のテーマ展示、ミニテーマ展示で展示された本、学生選書やビブリオバトル、読書ラリー等の図書館イベントで取り上げられた本を検索することができます。





利用ガイド

KROSS (Keidai cCross-Over Search System) について

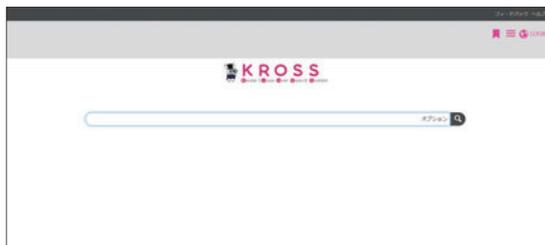
KROSSは、図書館の蔵書と電子資料（電子ジャーナルやインターネット上の論文等）を同時に検索するディスカバリーサービスです。正確な書名や、欲しい資料が明確にわからなくても、Googleなどを利用する時のように、キーワードによって資料の検索ができます。

KROSSの最大の特徴は、電子論文を他の資料と同時に検索できる点です。インターネット上の情報は正確性が疑われますので、KROSSを活用して図書館の蔵書や学外の学術論文を手軽に検索し、あなたのレポートの質を高めてください。

アドレス <https://osakaue.summon.serialssolutions.com/>

KROSSの使い方

- ① 上記アドレスまたは図書館ホームページまたは図書館蔵書検索システム (OPAC) 画面で、「KROSS」をクリック



- ② 検索窓に、調べたいテーマなどを入力 ▶

- ③ 検索結果の左側で、ある程度絞り込む (ファセット)



- ④見たい資料のタイトルをクリック
 利用可能、貸出中…本学所蔵あり
 ▶ OPACに遷移
 本文あり … 電子資料の閲覧が可能
 フルテキストを確認する … 本学所蔵なし
 ▶ 「検索結果」画面 (左) へ
 ▶ Step.2以降で更に検索する



様々な資料の探し方

図書館で所蔵しているものは、いわゆる本ばかりではありません。新聞、雑誌はもちろん、電子ネット化に伴い、様々な種類、媒体の資料を所蔵しています。

- 雑誌 一般の和雑誌は1階東、学術雑誌は地下書庫、外国雑誌は3階東にあります。図書と同様、蔵書検索システム (OPAC) より検索できます。検索結果の一覧より雑誌のタイトルをクリックすると、その雑誌の所蔵情報など詳細な情報が表示されます。
- 電子ジャーナル 複数の利用方法があります。



- ① OPACトップメニューの「電子ジャーナル (JournalWeb)」を開き、タイトルを検索する
- ② OPACトップメニューまたは図書館ホームページメニュー「データベース」から、海外の電子ジャーナルを検索する
- ③ KROSSでタイトルを検索する



利用ガイド

電子図書館 LibrariE

アドレス https://web.d-library.jp/osaka_ue/g0101/top/

電子図書館「LibrariE」(ライブラリエ)は、図書館で本を借りるのと同じく、読みたい本を選んで借りると返却期限まで自由に読むことができるという電子図書館です。図書館で所蔵していないマンガや読みやすい本も多数入っています。貸出中の本を予約することも出来、また返却期限が過ぎると自動的に返却となります(期限内に返却も可能)。

- 貸出上限数：5冊
 - 貸出日数：7日
- 「学認はこちら」をクリックしてください



電子書籍 Maruzen eBookLibrary

①電子書籍の中からタイトルを選ぶ方法

OPACトップ画面「Maruzen eBookLibrary」をクリックし、「eBookLibrary」トップページから、「購読契約タイトル一覧」をクリックして検索してください。



②OPACで所蔵検索をして電子書籍にたどり着く方法

OPACで検索後、左側メニュー「eBookLibraryで検索」を開くと、検索条件に合致するタイトルが出ます。「購読契約しているタイトルから検索」をクリックして絞り込み、「閲覧」ボタンで開いてください。OPACの検索結果から飛ぶこともできます。



データベース



図書館ホームページメニュー
「データベース」または
OPACトップ画面「データベース」から
利用します。



本学で利用できる主なデータベース（2023.4現在）

- ◎ 日経テレコン（日経4紙の記事検索）
- ◎ 朝日新聞クロスサーチ（朝日新聞記事検索）
- ◎ CiNii（NII学術情報ナビゲーター）
- ◎ MAGAZINEPLUS（一般雑誌から論集までを収録した雑誌記事検索）
- ◎ 日経BP社雑誌記事検索（日経BP社発行雑誌バックナンバー）
- ◎ 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー（週刊東洋経済、会社四季報などの記事検索）
- ◎ JapanKnowledge Lib（百科事典をはじめとした参考文献のデータベース）
- ◎ TKCローライブラリー（法律の様々なデータベース）
- ◎ 東洋経済アーカイブス（東洋経済新報創刊号からの誌面閲覧）
- ◎ 外国新聞記事データベース 人民日報（中国）、The Guardian（イギリス）
- ◎ EBSCO host（学術雑誌・論文データベース）
- ◎ Gale PowerSearch（学際分野の雑誌データベース）
- ◎ Mergent Online（世界の主要上場企業情報のデータベース）
- ◎ NEEDS-FinancialQUEST（企業情報、株式情報等のデータベース）
- ◎ 判例秘書インターネット（法律雑誌、論文等のデータベース）
- ◎ Lexis（英米法の法令・判例データベース）
- ◎ Beck-Online、ユリスオンライン（ドイツ法のデータベース）
- ◎ CNKI（中国で発行された学術雑誌・論文検索データベース）
- ◎ エコノミスト オンラインデータベース（週刊エコノミスト1843年（創刊号）から2015年まで）

上記以外にも国内、海外の様々なジャーナル、データベースが利用可能です。



ILL (図書館間相互貸借)

ILL (アイエルエル Inter Library Loan 図書館間相互貸借) とは、本学内に所蔵がなく、他の図書館が所蔵している図書・マイクロフィルム、雑誌記事のコピーなどを、所蔵の図書館へ出向くことなく利用することができる図書館サービスです。

ILLにより、以下のサービスを申し込むことが可能です。

■ 文献複写

他の図書館が所蔵している文献の複写物（コピー）を入手するサービスです。

- ◆ 文献複写によるコピーは、著作権法で許可されている範囲（5ページ参照）のみとなります。
- ◆ 申し込みからコピーの到着まで、約1週間から10日前後かかります。
- ◆ 文献複写にかかる諸費用（コピー代及び郵送料）は、申込者の負担となります。

■ 相互貸借

他の図書館が所蔵している文献を当館内で直接閲覧するサービスです。

レポートや論文の執筆等に活用してください。

- ◆ 文献の館外への持ち出しはできません。
- ◆ 申し込みから資料の到着まで、約1週間から10日前後かかります。
- ◆ 相互貸借にかかる諸費用（資料の往復の郵送料）は、申込者の負担となります。

※カウンターもしくは蔵書検索システム (OPAC マイライブラリ) より申し込みができます。

※一般利用者および一部の利用者区分の方はご利用になれません。

機関リポジトリ

大学等の教育・研究の成果を一元的に収集・保存して学内外に公開するシステムが機関リポジトリです。本学の機関リポジトリでは、「大阪経大論集」(紀要) や博士論文その他を掲載しています。本学の紀要をどこからでもpdfで読むことができます (一部除く)。

アドレス https://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000031Repository

OPAC (蔵書検索) 画面「機関リポジトリ」から入ることもできます。



マイブラリについて

OPAC (蔵書検索) 画面より、KVC (本学学生・教職員向けポータルサイト) と同一のID (小文字)、PWでログインすると、マイブラリ (個人メニュー) を見ることができます。また、貸出中の資料の予約ができます。

マイブラリの使い方

OPAC画面右上の「ログイン」をクリック、KVCログイン時のユーザIDとパスワードを入力



マイブラリの便利な機能

お知らせ：あなた個人に向けたお知らせが掲載されます

- **新着情報** …………… 過去30日分の新着資料のうち、指定した条件にあてはまる資料が新しく図書館に入ったときに、その情報が新しい順に表示されます。新着条件は、キーワードまたは雑誌名で指定できます。情報をメールで受け取ることができます
- **借用中の資料** …… 現在借りている資料の一覧や、返却期限の確認ができます
- **入手待ちの資料** … 予約やILLの申込の状況を調べることができます
- **学外から文献を入手する**

複写を依頼 … ILLで文献複写を依頼することができます

借用を依頼 … ILL相互貸借で他館に資料の借用を申し込むことができます

※他館に迷惑がかかるため、依頼後のキャンセルはできません

- **ブックマーク** …… 検索した資料を登録して、自分用のリストを作ることができます。タグ付けしてリストを分類することも可能です
- **履歴** …… これまでの貸出履歴を見ることができます

● 個人設定

サービスの変更 …………… OPACの画面カラー (5色から選択可)、一度に表示する検索結果件数、並び順を自分好みに変えることができます

メールアドレスの変更 … 図書館からのメール連絡を学内メールアドレス以外に送って欲しい場合、その設定変更ができます

- **情報** (電子書籍へのリンク) … 「Maruzen eBook Library」へ、学外からも認証不要でアクセスできます



日本十進分類法 (NDC) 8版

000 総記

- 010 図書館
- 020 図書、書誌学
- 030 百科事典
- 040 一般論文、講演集
- 050 逐次刊行物
- 060 学会、団体、研究調査機関
- 070 ジャーナリズム、新聞
- 080 叢書、全集

100 哲学

- 110 哲学各論
- 120 東洋思想
- 130 西洋哲学
- 140 心理学
- 150 倫理学、道徳
- 160 宗教
- 170 神道
- 180 仏教
- 190 キリスト教

200 歴史

- 210 日本史
- 220 アジア史、東洋史
- 230 ヨーロッパ史、西洋史
- 240 アフリカ史
- 250 北アメリカ史
- 260 南アメリカ史
- 270 オセアニア史
- 280 伝記
- 290 地理、地誌、紀行

300 社会科学

- 310 政治
- 320 法律
- 330 経済
- 331 経済学、経済思想
- 332 経済史・事情
- 333 経済政策、国際経済

- 334 人口、土地、資源
- 335 企業、経営
- 336 経営管理(会計)
- 337 貨幣、通貨、物価
- 338 金融、銀行、信託
- 339 保険
- 340 財政
- 350 統計
- 360 社会(社会福祉)
- 370 教育
- 380 風俗習慣、民俗学
- 390 国防、軍事

400 自然科学

- 410 数学
- 420 物理学
- 430 化学
- 440 天文学、宇宙科学
- 450 地球科学、地学、地質学
- 460 生物科学、一般生物学
- 470 植物学
- 480 動物学
- 490 医学、薬学

500 技術、工学、工業

- 510 建築工学、土木工学
- 520 建築学
- 530 機械工学
- 540 電気工学
- 550 海洋工学、船舶工学
- 560 金属工学、鉱山工学
- 570 化学工業
- 580 製造工業
- 590 家政学、生活科学

600 産業

- 610 農業
- 620 園芸、造園
- 630 蚕糸業
- 640 畜産業、獣医学

- 650 林業
- 660 水産業
- 670 商業
- 680 運輸、交通
- 690 通信事業

700 芸術

- 710 彫刻
- 720 絵画、書道
- 730 版画
- 740 写真、印刷
- 750 工芸
- 760 音楽、舞踊
- 770 演劇、映画
- 780 スポーツ、体育
- 790 諸芸、娯楽

800 言語

- 810 日本語
- 820 中国語・東洋の諸言語
- 830 英語
- 840 ドイツ語
- 850 フランス語
- 860 スペイン語
- 870 イタリア語
- 880 ロシア語
- 890 その他の諸言語

900 文学

- 910 日本文学
- 920 中国文学、東洋文学
- 930 英米文学
- 940 ドイツ文学
- 950 フランス文学
- 960 スペイン文学
- 970 イタリア文学
- 980 ロシア文学
- 990 その他の諸文学

お問い合わせ

大阪経済大学図書館

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2丁目2-8

TEL : 06-6328-2431 (代表)

FAX : 06-6328-9350 (図書館)

URL : <https://www.osaka-ue.ac.jp/research/library/>

2023年3月発行